

桜前線北上中のニュースが流れている。休眠に入った花芽が、冬季に低温にさらされ休眠から覚めて開花を迎えることを休眠打破と表現し、春夏秋冬の四季がある日本だからこそ、桜は美しくきれいに咲くことを知った。

本特集は、消化管内視鏡診療のなかで、治療手技として最も実施件数の多い「大腸内視鏡治療」をテーマとして取り上げ、その適応と内視鏡診断、内視鏡治療に伴う偶発症対策に加え、さまざまな内視鏡治療手技の最新の知見とポイントについて、第一線で活躍している先生方に、症例提示とともに詳しく解説していただいた。すべての論文を読み終え、ご執筆いただいた先生方のおかげで、とても充実した内容の特集となったことを実感している。

内視鏡診断については、近年、拡大内視鏡を用いた pit pattern 分類や JNET 分類が普及し、精度の高い診断が可能となってきたが、超拡大内視鏡観察 (EC 分類) の登場により、さらなる診断精度の向上が期待される。内視鏡治療に関しては、polypectomy/EMR といった従来法に ESD が加わり 10 年以上が経過するなかで、一括切除をより安全かつ簡便に行うための工夫が数多く報告されてきた。今回は、underwater EMR, tip-in EMR, pre-cutting EMR/Hybrid ESD, device-assisted

traction methods, pocket-creation method, water pressure method, underwater ESD について、各々のメリットと手技のポイントの詳細により、最新の知見の習得と各治療手技の再確認ができたのではないだろうか。さらに、内視鏡治療のさらなる適応拡大に鑑み、peranal endoscopic myectomy (PAEM), endoscopic full-thickness resection (EFTR), laparoscopic and endoscopic cooperative surgery (LECS) についても紹介した。

大腸 ESD が保険収載されてからの 10 年間で、より低侵襲で安全かつ確実な内視鏡治療を目指し、多くの方々のご尽力により数多くの内視鏡治療手技が考案され、実際に内視鏡診療の現場で活かされはじめています。今後 10 年先には、内視鏡的全層切除や内視鏡ロボット手術がさらなる進化を遂げていることが予想されるが、内視鏡治療では、ある一定の割合で穿孔や出血、post-endoscopic submucosal dissection coagulation syndrome (PECS)/post-polypectomy coagulation syndrome (PPCS) といった偶発症・併発症が生じうる。それらに関する十分な知識と丁寧な対応が求められる。最後に、ご執筆いただいた先生方に心よりお礼を申し上げますと共に、本特集が、読者の皆さんの今後の内視鏡診療に役立てば幸甚である。(松田 尚久)

臨牀 消化器内科® Vol. 39 No. 6

©2024 年 5 月 20 日発行

定価 3,300 円
(本体 3,000 円 + 税 10%)

- ・2024 年 年間購読料 (増刊号含む 13 冊, 税込)
冊子版 43,450 円
電子版 (個人のみ) 43,450 円
冊子版 + 電子版 (個人のみ) 48,950 円
(詳しくはホームページをご覧ください)
- ・年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社までお申し込みください。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-64 神保町協和ビル

営業直通電話 (03) 3291-3901 (代) FAX (03) 3291-3904

e-mail info@nmckk.co.jp

編集直通電話 (03) 3291-3971 (代) FAX (03) 3291-3377

e-mail gastro@nmckk.co.jp

ホームページ <https://www.nmckk.jp>

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 三報社印刷株式会社

・Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2024. Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は (株) 日本メディカルセンターが保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつと事前に出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

■広告申込所/株式会社 文栄社

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1 電話 03-3814-8541